



これからの授業計画

3月3日(火)よりの臨時休業で、2・3年生は約200時間、1年生は入学式翌日よりの臨時休業により約150時間の授業が実施できませんでした。本校では、これらの時間を踏まえ、感染症対策を講じながら、新たな授業計画を作成しましたので、それらに従って「学びの保障」を確実に実施していきます。



2・3年生は、まず前年度の未履修分からスタート

まず最初に、3月に実施できなかった授業内容（未履修分）を確実に実施します。未履修分の時間は各教科によって様々ですが、最大8時間です。

また、本年度の授業については、全ての教科で、新たな授業計画を立て直しました。ポイントは次の2つです。

【ポイント1：指導の順序の変更】

文部科学省や県、市より、授業実施上の留意事項が示されています。

- 例：音楽…歌唱指導は、当面の間実施しない。等
- 家庭…調理等の実習は、当面の間実施しない。等
- 体育…密集する運動や、近距離で組み合ったり、接触したりする場面が多い活動は、当面の間実施しない。等

ソーシャル



ディスタンス

これらに従い、指導の順序を変更(例えば、6月に実施予定だったものを10月以降に実施するなど)します。

【ポイント2：指導方法の工夫と指導内容の重点化】

感染症予防のため、例えば、グループで行う理科の実験はできませんのでDVD視聴に代替となったり、どの教科でも話し合い活動はできませんのでワークシートで代替したりとなります。その分、時間が短縮されますが、指導方法の工夫と指導内容の重点化を図り、充実した授業を実現します。

中止となった大会、テスト、行事等の分は授業に

各種大会、テスト、行事等が中止となったことで、その分の時数を授業に充てることができますので、授業時数確保の一助とします。



新聞やテレビなどのメディア等では、授業時数確保のため「夏休みが短縮され授業が行われるのではないか…」 「土曜日が登校日になるのではないか…」 などとされていますが、現時点では何も決まっていません。

本校では、このまま授業が実施されていく(再び臨時休業とならない)場合は、以上のような取組で、3月末までに本年度分の学習内容がすべて終了するように計画を立て直しましたので、それに従って進めていきます。

今後、状況が変わる場合もありますので、その時はまた詳しくお知らせいたします。

